昭和十年四月二十三日　（明治卅五年一卅治明）（明治卅五年九月九日第三種郵便物認可）

臺灣日日新報

四月二十二日　夕刊定價一頁　武錢

若狹野　卽　發行兼編輯人　木山標記本店

臺北市北門町四丁目　臺灣日日新報社

大阪市住吉區アベノ町四丁目　代表大千寺六五番

緊急部局長會議で 救護方法を決定

長官が事務を總轄、陣容を整備 應急對策を講ず

【東京二十二日發】拓相は午後參內、兒玉拓相始め各方面より總督發信の震災狀況に關する報告の電報が續々到着して居るので、拓務省には午後の閣議に於て取敢ず應急の救護に關する對策を講ずることになり、兒玉拓相は午後參內、震災狀況を上奏、なほ拓務省には午後二時より緊急部局長會議を開き、救護の方法、陣容を整備することになつた

【東京二十二日發】拓務當局では震災地の罹災者に對する救護の方法に關しては、總督府の意向を尊重して、これ以上に特別の施設はせぬやう方針を決定したので、この外物心兩面の救護は總督府の當局者の意向に從つて實施することになつた

【東京二十二日發】拓務當局では震災地の罹災者に對する救護の方法に關しては、總督府の意向を尊重して、これ以上に特別の施設はせぬやう方針を決定したので、この外物心兩面の救護は總督府の當局者の意向に從つて實施することになつた

聖上陛下御軫念

【東京二十二日發】臺灣地方大震災の公報は二十二日午後九時二十分頃拓務省より宮內省に報告あつたので、聖慮の大變恐懼より直ちに侍從を以て天皇陛下には深く御軫念あらせられ被害狀況の明かになり次第更に御下問あらせらるる旨仰せ出さるるの御趣旨に謹んで承はる

拓相が午後參內 震災狀況を上奏

けさ首腦部會議

【東京二十二日發】拓務當局では震災地の罹災者に對する救護の方法に關しては、總督府の意向を尊重して、これ以上に特別の施設はせぬやう方針を決定したので、この外物心兩面の救護は總督府の當局者の意向に從つて實施することになつた

被害實況の寫眞携帶
徒歩、徹夜で出北

本社林臺中支局記者の殊勲
臺中州下の慘害實況第一報届く

臺中州下の震災被害の實況報告を齎らせる臺中支局の林記者は二十一日烈震と共に豐原その他の方面に活動、受けたる右の使命を果すべく決死の覺悟を以て二十一日夕刻臺中を出發、汽車不通の箇所を徒歩で不眠不休、二十二日の朝食以後一食もせず、本社へ向つて驀進、二十二日正午少し前美事に其の使命を全うした、本紙特報、撃に臺中州下地方の震害實況第一報として齎らし得たのは實に林記者の殊勲である、右に就での林記者の手記は次の通りである

死體轉がる間を
月光を賴りに驀進

空腹と足痛とてヘタバる
殊勲の林記者の手記

なり午前四時二十分再び痛を引摺りつつ人夫と共に出發、一路龍に向つた、途中大雨に出たが幸が無いので水中を渉渉し更に山越えをして

公司寮（着いたのが午前四時半である、更に豐原警察署に突き進み、午前七時二十分着く組に無事到着した、同地より借自動車の世話を頼むに交渉したが駄目で、仕方なく自動車の修理を待つ間、午前十時頃新竹に向つた、途中の自動車故障の爲め止むなく更に徒歩にて新竹に到着し自分ながら無事でよく來られたものだと思ひ感激も拂ひ去つたかく同地より貸切自動車で、一路臺北の本社へ驀進、午前十一時五十五分着した、尙本社へ到着、その使命を全うしたことが出來た（寫眞は林記者）

死者二千七百餘人

臺灣大震災の被害（廿二日朝八時迄判明）

【新竹電話】二十二日午前八時半調査による新竹州下の被害狀況左の如し

◇死亡　新竹署　四、竹東郡　一三、竹南郡　二一一、苗栗郡　七二〇、大湖郡　二二四　計　一、一七二

◇重傷　新竹署　四四、新竹郡　一、竹東郡　九九、竹南　一三二、苗栗郡　八一八、大湖郡　一四　一、計　一、一三四

◇輕傷　新竹署　五、新竹郡　四、中壢郡　二、竹東郡　一三、竹南郡　二一二、苗栗郡　四七一、大湖郡　二三七、合計　八四五

◇生死不明　竹東郡　一

◇住家全壞　新竹署　七一、新竹郡　二三、竹東郡　四七六、竹南郡　二、五二一、苗栗郡　三、五六八、大湖郡　二四一、合計　七〇〇三

◇半壞　新竹署　二九、新竹郡　四三、中壢郡　二、竹東郡　七六六、竹南郡　二、五二六、苗栗郡　三、三七、大湖郡　一七三、計　六、八七七

◇大破　新竹署　二七、新竹郡　一六、竹東郡　一、〇九五、竹南郡　四四三、苗栗郡　七四四、合計　二、二二五

◇小破　新竹署　三五、新竹郡　九一、中壢郡　二、竹東郡　三五三、竹南郡　二四二、苗栗郡　八二四　合計　一、八二七

臺中州（二十一日午後十二時迄の判明）

▲彰化郡　死者　二　負傷者　四▲豐原郡　死者　一、三六七、負傷者　三七三八▲東勢郡　死者　三一、負傷者　九四▲大甲郡　死者　三四〇、負傷者　五〇〇　計　死者　一、六四〇、負傷者　四、三三二、住家全壞　二、六七六、半壞　四、四〇六、大破　二五二、小破　二、八七四

等發震時線

二十一日午前六時二分の大地震は震央より發震全時にあたかも油中に石を投じたる如くその波紋を描いている地震學上の言葉で三角等震時線ともある、震央における震震時は午前六時二分七秒であつて、臺中のサークル内の數字はその秒數であるから、臺北においては午前六時二分十七秒に地震を感じたことになつてゐる

羅災救助基金
二十萬圓を支出
小屋掛け醫療材料購入
臺中州首腦部會議で決る

【臺中電話】日下臺中州知事は既報の如く地方震災罹災民救助基金から廿萬圓を支出取り敢ず小屋掛け醫療材料購入等なさしむると共に救助會員を組織し現地の實狀を明にした上罹災者に對し復興資金の貸與をなすことに決定、尙ほ本日午後一時より臺中州廳に於て臺中州下各郡市長、州會議員、州參事會員、市協議會員、各官廳代表者等を集め震災善後策に關し協議を遂げた

謝外交部大臣から
二千圓の見舞金
長官宛見舞電報と共に

【臺中電話】二十一日夜總督府より臺中州廳に對し南洋群島帝陛下の御使として目下南洋諸島巡視中の謝外交部大臣は甲子國ホテルに滯在中の謝外交部大臣謝介石氏より十二日午後九時頃大甲郡内各街を練り引續き災害地たる豐原郡下を視察二十二日午前一時過歸宿するや直ちに豐原、東勢兩郡長外各官衙を集め直接罹災者を慰問激勵した、尙ほ謝大臣は二十二日朝來豐、慰問金一千圓を同郡役所に於て金一千圓を同郡役所に於て罹災者に對し哀心慰問激勵せんとし取り取へず小生義務の發生として

死體本社員が
空から實情視察
けふ、義勇號に便乘して

臺灣軍司令部の實情視察として、新竹方面（公司寮基地出動）をしめ通信沖に二十二日正午到着、救護作業に任ずることとなつた、飛行機は山より山峰に

驅逐艦島風が急航
救護材料を載せ通宵沖へ

臺灣大震災の慘害狀況を報告すべく、臺中州廳より總督府に對し救護材料の急送方を要請して來たので、新竹州廳では二十二日午後六時三十分發、陳增五郎、警視を急派することになつた

到る處の部落
殆ど全滅の悲運
被害最大の大南埔、南庄へ

【竹南にて松井特派員】本島災害史上空前の大震災は（中略）最も災害の多かつたのは竹南郡内で（中略）圧死者内で三百名以上の死者が出ている、二十一日午後六時半までに判明した死傷者は左の通りである

臺北州　死者　一、傷者　四
臺中州　死者　一、傷者　四
新竹州　死者　一、傷者　一
臺南州　死者　一、傷者　一
高雄州　死者　一、傷者　一
臺東廳　死者　一、傷者　一
花蓮港廳　死者　一、傷者　一
澎湖廳　死者　一、傷者　一
合計　死者　一〇、傷者　一四

笹盛本社員が
空から實情視察
けふ、義勇號に便乘して

文教局長兩州下へ
總督代理として見舞に

主要地の電燈
設備復舊

臺中電氣分會長から二十二日午前十一時迄に臺中電氣會社本部に達した報告によれば臺中地方に於て

大湖郡下へ
食料品急送

【新竹地區】大湖郡大湖庄罹災民救護庄役場では急を食料品の缺乏に陷り救護を求むる電報殺々として來るので新竹州では二十二日自動車三十臺、陳增五郎、警視を急派することになつた

海岸線列車
けふ開通

【新竹電話】縱貫線海岸線は既報の如く震災のため不通となつていたが、二十二日午後一時新竹驛通過下り列車より開通し南方面への旅行も可能となつた

臺日案內

書籍商
月やく　臺北市榮町二丁目一番地　電話（三）一五番
常用語辭典　臺北市榮町二丁目一番地　電話（三）一五番
畔見書店　臺北市本町貳丁目　電話（三）一五番
文化卓子椅子　臺北榮町　日本樂器内
簡易保險相談所　臺北市榮町二丁目一番地　電話（三）一五番
特許弁護士岸吉鑑商標事務所　臺北市榮町二丁目一番地　電話（三）一五番
石鹼問屋　臺北市榮町二丁目一番地　電話（三）一五番
平井號商店　臺北市榮町二丁目一番地　電話（三）一五番

醫院
小林醫院　臺北市新起町貳丁目　電話（三）一五番
三共舍　臺北市榮町二丁目　電話（三）一五番

料理屋
生そば　淸金京町店　臺北市榮町二丁目　電話（三）一五番

内地土産
蓄音器月賦販賣　臺北市榮町二丁目　電話（三）一五番

時計眼鏡
メガネ專門金光堂　臺北市榮町二丁目　電話（三）一五番

貴金屬
ダイヤモンドは丸山　臺北新起町　電話（三）一五番

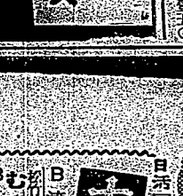
世帶道具
經濟カマド　臺北市榮町二丁目　電話（三）一五番

寫眞
寫眞機と材料の御用命は野店へ　臺北榮町二丁目　電話（三）一五番

雜件
月やく　臺北市榮町二丁目　電話（三）一五番
相談所　臺北市榮町二丁目　電話（三）一五番
文化卓子椅子　臺北榮町　日本樂器内
岸吉鑑商標事務所　臺北市榮町二丁目　電話（三）一五番
平井號商店　臺北市榮町二丁目　電話（三）一五番

春の
ピクニックにも
毎日の
御食膳にも

さくら二ッポン
花見かつぽれ
丸高商會
ライオン
ドーコレ



皮膚科
泌尿器
性病科
外科
婦人科
田和皮膚科
台北市西門町三ノ壽小學前
電二九五番

5月新譜
リーガルレコード
街の流行兒
東海林太郎の
ヒットレコード!!
大地の春
日活「青春言頃」主題歌
B流るゝ雲よ…小畑秀夫
B恍惚の女…小唄勝太郎
むらさき小唄
Bしんとろとろ…きみ栄
捕次岳麥行進曲
國境新興映畫化主題歌
旅笠道中
ジャズ　島の夜笑ひ…ハン本田
唄　小唱　カンチョロリン　ギチョンチン　喜代三
童謠　おはじき　河村順子
私の腕時計　吉田玲子
足なみ揃へて　望月誠
花道小道　永岡志津子
諸曲　蛙の野球戰　兄貴分　三村定一
お近くの店で御試聴ください　今井勇
洋樂レコード
第一ベートーヴェンの傑作曲
第二ベートーヴェンの傑作曲
第三ベートーヴェンの傑作曲
第四ベートーヴェンの傑作曲
第五ベートーヴェンの傑作曲
第六ベートーヴェンの傑作曲
第七ベートーヴェンの傑作曲
第八ベートーヴェンの傑作曲
第九ベートーヴェンの傑作曲
ピアノ獨奏　ブランデンブルク協奏曲　第五番
ピアノ獨奏　ブランデンブルク協奏曲　第五番
指揮　相良太郎　管絃樂　帝國交響樂團
獨唱　花　玉川馬太郎　京人形　吹込
獨唱　節　喜田井梅雪　半千姿老の潮
獨唱　勘太郎　鈴木光太郎
獨唱　橋　大隊長　水藤錦穣
獨唱　小町姫　歌澤寅松
伴奏　今井篤山
ベートーヴェン　交響樂　第五番　ハ短調　運命
ベートーヴェン　交響樂　第五番　ハ短調　運命
指揮　ウィルヘルム・フルトヴェングラー　ベルリン國立歌劇場管絃樂團
ディヴェルティメント　第四番　ハ長調
ディヴェルティメント　第四番　ハ長調
ウィーン弦樂四重奏團
ウィーン弦樂四重奏團
ピアノ獨奏　ヴィルヘルム・ケンプ
ピアノ獨奏　ヴィルヘルム・ケンプ
ソナタ　第八番　ハ短調　悲愴
ソナタ　第八番　ハ短調　悲愴
ソナタ　第十四番　嬰ハ短調　月光
ソナタ　第十四番　嬰ハ短調　月光
ソナタ　第二十三番　ヘ短調　熱情
ソナタ　第二十三番　ヘ短調　熱情
ソナタ　第二十一番　ハ長調　ワルトシュタイン
ソナタ　第二十一番　ハ長調　ワルトシュタイン
ソナタ　第二十六番　變ホ長調　告別
ソナタ　第二十六番　變ホ長調　告別
ソナタ　第二十七番　ホ短調
ソナタ　第二十七番　ホ短調
ソナタ　第三十二番　ハ短調
ソナタ　第三十二番　ハ短調
ピアノ獨奏　ヴィルヘルム・バックハウス
ピアノ獨奏　ヴィルヘルム・バックハウス
ソナタ　第十四番　嬰ハ短調　月光
ソナタ　第十四番　嬰ハ短調　月光
ソナタ　第二十三番　ヘ短調　熱情
ソナタ　第二十三番　ヘ短調　熱情
ソナタ　第二十一番　ハ長調　ワルトシュタイン
ソナタ　第二十一番　ハ長調　ワルトシュタイン
ソナタ　第二十六番　變ホ長調　告別
ソナタ　第二十六番　變ホ長調　告別
ソナタ　第二十七番　ホ短調
ソナタ　第二十七番　ホ短調
ソナタ　第三十二番　ハ短調
ソナタ　第三十二番　ハ短調
ピアノ獨奏　ヴィルヘルム・ケンプ
ピアノ獨奏　ヴィルヘルム・バックハウス
ソナタ　第八番　ハ短調　悲愴
ソナタ　第八番　ハ短調　悲愴

親鸞聖人(187)

吉川英治作　山村耕花畫

女人篇

雲母月夜(十)

正覺を踏んで立つ處にはその人の背に佛身の加勢がある。

「南無つ」

と云つて性藏坊は武者ぶりついて行つた。

どこの女御かわからぬが、この殿人の師にさせてはならぬ。今山上と麓いつたいをあらし廻る荊土の敵大將の四郎の愛にさせてならぬ。かよわい相手の正體を見、被害者の傷々しい姿を見ると、俄の恐りはいやが上にも燃えて。

「南無つ」

組んで倒さんとすると、四郎も兩手を突張つて。

「うぬつ」

「南無つ」

「うぬつ」

死力と死力とをもつて、摑みあふちに、佛師の加勢もこの際物の惡魔にも利益も加へ俄なく見えて。

「あつ——」

と云つた途端に、性藏坊の體は大地へめりむりと叩きつけられてゐた。

四郎はすく起かつて。

「ううだ、この野郎」

原乘りになつて、俄の體に殴かり、脇刀をぬいて、切つ先を振しながら。

「ふだんから憎んでゐる西方佛土へ立たしてやる」

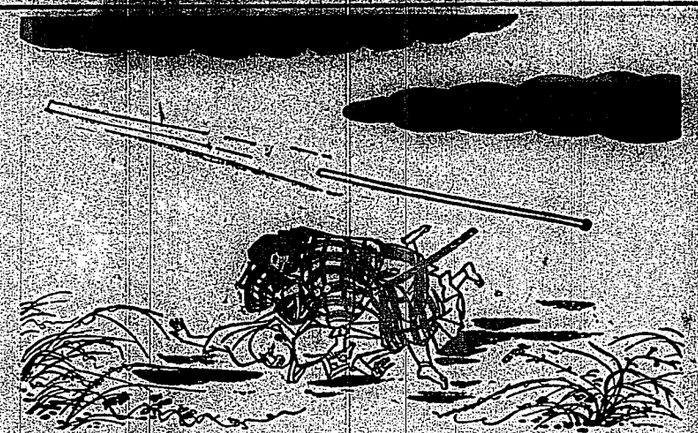
すでに刺されたかと性藏坊が觀念した時である俄方の大勢をたたひとりの腕力で、鄙武の子のやうに投げ飛ばした大男の影がふと振向いて。

「おのれつ」

投げたのは、俄が、俄の手から奪つて俄を投めつけてゐた佛の鉄つた鉄の棒であつた。

四郎の眞後から西方佛土へ立たしてやる」

と仕掛けて來た怪カクテールの三十六名が大車輪で競演する亞來の狂歌物であらう



ビゾコロレヴユー團のダンス練習

△水が濁んだ水車の音から村は長閑になる日永　臺北　無常

△草千花は正しい日本の姿大和心は櫻花　臺北　鳳梁坊

△梅園に出足の鶯止められ苔の下雨の肘枕　臺北　小紅

△派手な蝶々に及ばぬ作ら若衆摘む娘の品のよさ　臺北　兒國

△矢張り山家の灯が恋しネオンサインの燈りより　番社　山男

△面をを見付て花見る客にや俳諧も仲々樂　臺北　無常

△野心は日本ぢやなくて見やれ氣即の花吹雪　臺北　君德

臺日俚諺

△一四歩▲七六歩△四歩▲二六歩△三一角▲二五歩△四四歩▲四八銀△四一飛▲四六歩△五二飛▲九七角△三一角は三五歩では形がまるので角を上つて敵の隙を見ました

△二五歩は敵が二五歩と突かなければ突く必要もないが、六歩では形が可笑しいと思ひました

△飛車先七段目く五四歩迄も突かた敵だけ形が惡くなければ香の徳を充分に發揮せられて不利が生じるからです。五二飛は何時も通よ所です。五二飛は五三銀と早たが二一飛迄かでは香の發は細うても位が低く過る嫌で押切れなかつた

▲鈴木四段日く　四六歩は五六歩では敵の銀筋通りとなるので形を整へて模様を見たが敵ひは心配し過たかも知れぬ

◇大崎八段講評　齋藤君の五四歩は變化を求める意味で感想にもある通り何人も手筋いが此に苦しむであらうが中盤の序組は味ひが薄い様見えても實際は敵の最も望む所に於たるだけに狭くても二五歩の方が本手である。鈴木君の四六歩は先筋が生じ貰ひとなつて苦し宜しくない筈。然五六歩と受くべきで上手に如何なる變所があつても適當な應手は幾らでもある

臺日聯珠

「星の湯土産」正解

(二)　聞香石五段表示圖

第二圖(二)の變化(二)

▲(三)圖　登い又はろ

上わ(三)に(三)下たぬをちと(三)へかは(六)(五)(七)(六)(七)(六)(七)(六

新竹臺中兩州管內 震災死傷八千餘人

家屋全壞半壞二萬餘戶 據廿一夜十時本社調查

十二日早晨之強震。新竹臺中兩州下被害狀況。本社特派員。支局員。通信員等。到々報道。而由新竹州下。死者一千三十三人。傷者一千七百七十九人。住家全壞四千五百七十六戶。同半壞四千二百四十一戶。全燒者六千人。家屋全壞者六千餘戶。半壞者四千餘戶。浸水者一萬餘戶。山崩田地埋沒者無數。罹災者二十萬人。災害程度累增。有一家全滅者。或地起龜裂至丈餘者。交通杜絕。雖得陸報。而往往極度被害地路查。到臺中州。死者一千六百十七人。傷者四千二百七人。不明四千二百四十一戶。

至是夜十時。總合本社所接到各地情報。兩州下震害狀況。死者二千六百人。傷者一千七百七十九人。家屋全壞二千四百八十五戶。同半壞四千二百四十一戶。

救護班總動員 支出罹災救助金

總督府方針決定

總督府首腦部。接報臺中州下震災。是日正午。不期而會集于長官官邸。對時時災害報告。鳩首協議應急善後策。于午後一時。先派遣救護班（佐倉航空官操縱）。于震災地上空。而待其報告。中川總督。亦自草山急遽歸北。午後二時。召集各部長于長官官邸

昭和十年四月二十三日　臺灣日日新報　（火曜日）　第一万二千五百九十三號　（一）

臺灣日日新報 特輯 震災グラフ

（昭和十年四月廿五日第三種郵便物認可）
定價一部金五錢　郵送料金一錢五厘
臺北市榮町一丁目　臺灣日日新報社發行所

半壞二戸を殘して 民家は一瞬に全滅

物凄い地鳴りと共に地が搖れる 南庄大南埔の慘狀

【竹南にて松井特派員】

【第一報】震源地は大南埔に近い、午前一時目的地南庄字大南埔に着いた、半壞家屋僅に二戸を殘して四十七戸の全部落が一瞬に全滅してしまつた、此の所大南埔はさながら死の町だ、彼方此方で負傷者の物凄い呻吟聲と近親者の死を悲しむデイヨウノの悲痛な叫びが

眞暗闇 に聞え例へやうのない不氣味さ、流石にそれも夜明けごに從つて段々薄く十一時死には全く明るまつた、その後は慘憺たる光景の連續だ、死體は全部收容したが、重傷者の一夜は悲痛に明けて二十二日朝負傷者は擔架地に葬る、警察部、醫師出の假病所に充てられた國民學校は一杯だ、重傷者は公學校の教室にテントを張り救護班が二六時中活動してゐるし、又醫師の一團が三六組に分れ各部落を巡回して治療を施してゐる

臺中州下災害地へは 通行許可證が入用

（埔里にて島特派員）臺中州下災害地へは二十二日朝から關係者以外は絶對に入れないことゝなつた、但し救護班の外新聞記者は州保安課で取扱ふ

南庄大南埔の慘狀

蚊帳を つつて避難

【竹南にて松井特派員】

【第一報】震源地は大南埔に近い、午前一時目的地南庄字大南埔に着いた、半壞家屋僅に二戸を殘して四十七戸の全部落が一瞬に全滅してしまつた、此の所大南埔はさながら死の町だ、彼方此方で負傷者の物凄い呻吟聲と近親者の死を悲しむデイヨウノの悲痛な叫びが

眞暗闇 に聞え例へやうのない不氣味さ、流石にそれも夜明けごに從つて段々薄く十一時死には全く明るまつた、その後は慘憺たる光景の連續だ、死體は全部收容したが、重傷者の一夜は悲痛に明けて二十二日朝負傷者は擔架地に葬る、警察部、醫師出の假病所に充てられた國民學校は一杯だ、重傷者は公學校の教室にテントを張り救護班が二六時中活動してゐるし、又醫師の一團が三六組に分れ各部落を巡回して治療を施してゐる

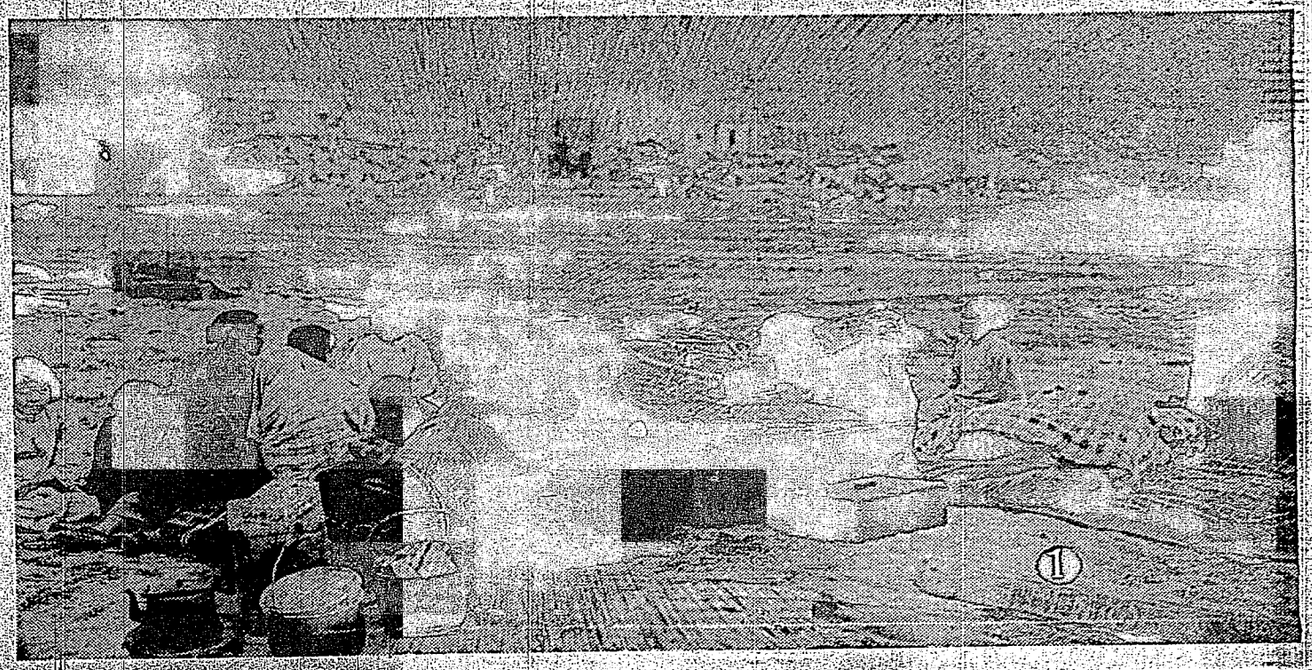
震源の深さは 地表から十キロ

それが爲め局部は大被害

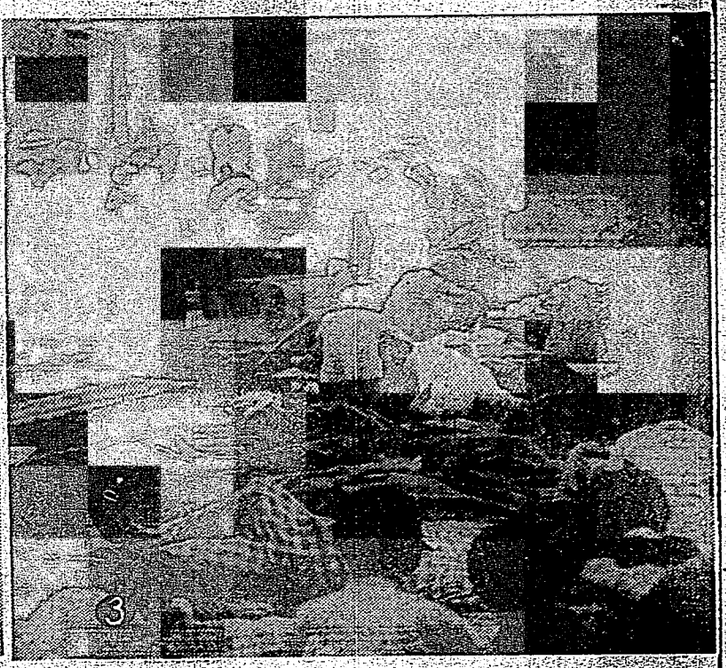
中央氣象臺から發表

【臺中特電】斷層の發表に關しては、中央氣象臺の地震課長和達博士は次の如く語つた、震源の深さが非常に淺かつたため震源地は局部に極めて激烈であつたと思ふ、震源地は大體に於て北緯二十四度、東經百二十一度の地點で、震源の深さは十キロ内外と推定される、尚震源地は今後餘震の續く間は變動するかも知れないが、大體に於て右の地點と見てよい

新竹・台中震災地方


①

②

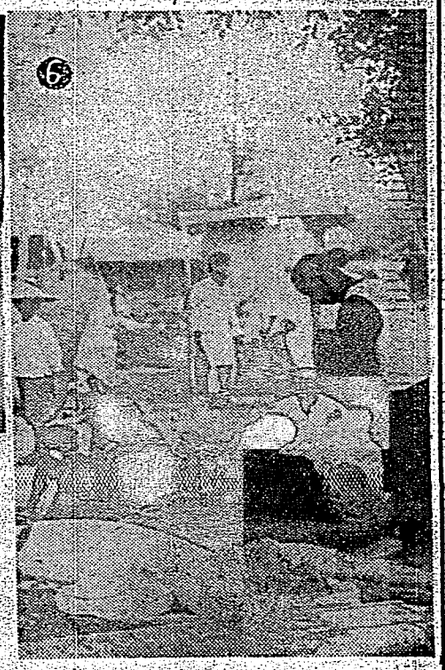

③

④

⑤

⑧

⑦


⑥

寫眞說明

(1)河原に避難する清水街の老人と子供（本社特派員撮影）
(2)全壞した清水街の大通り（同上）
(3)死體に縋つて慟哭する家族達（大甲郡役所にて本社特派員撮影）
(4)無心の兒等のをのゝき（清水街にて本社特派員撮影）
(5)豐原郡石岡大通りの大破（本社特派員撮影）
(6)負傷者の應急手當（豐原にて本社特派員撮影）
(7)救護班員の大活動（大甲郡にて本社特派員撮影）
(8)神岡庄大通りの倒壞家屋（本社特派員撮影）

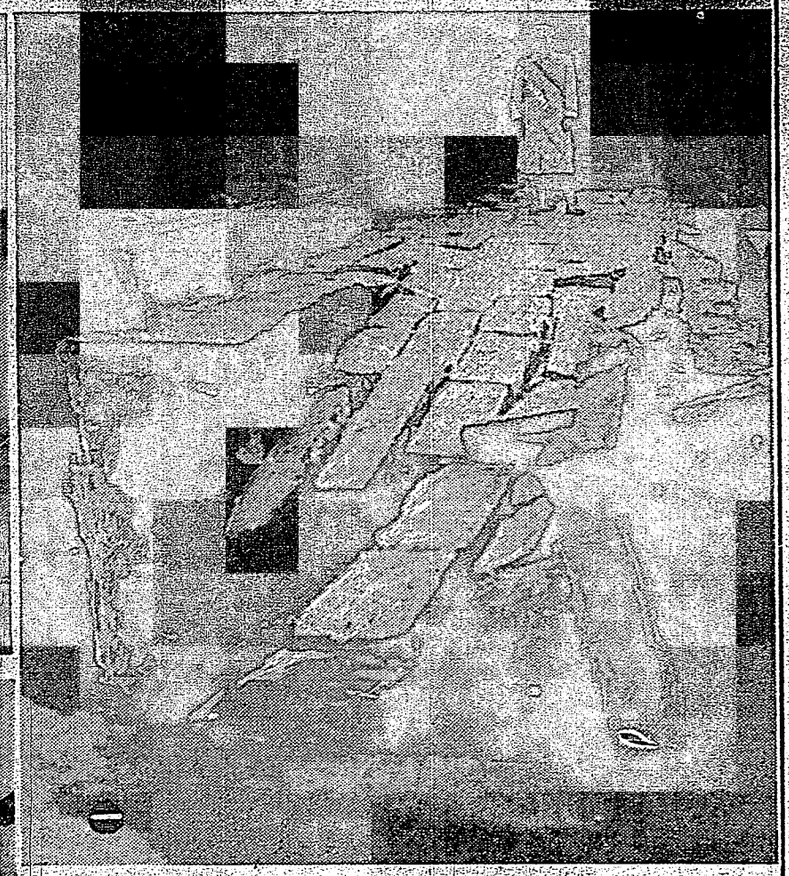
高價藥を用ひ公開
肺病
ろくなく發表は藥効の美華
肺尖カタル
全快者發表は藥効の美華

別製治肺劑（特價 本品の賣價）
結核治療劑　十五種　一圓
鎭咳祛痰劑　七百四十圓　二種　一圓
ホルモン劑　二種　千六百圓　二種　千二百圓
健胃整腸劑　二種　二円五十錢　四種　四円
醉醒劑　五種　五円五十錢　十種　十円
結核解熱劑　二種　二百三十圓　二種　一百十一圓
鎭靜劑　一種　五十二圓
消化劑　二種　四十七圓　二種　十八円
貧血促進劑　二種　二百六十圓　二種　一百五十圓
滋養强壯劑　一種　五十二圓
鎭咳祛痰劑　七百四十圓　二種　一百十一圓

特製治肺劑
本劑は肺結核に對し特に吸收力を有する十七種の藥劑を配合し、綜合的治療法に依つて出來た新藥で、本劑は醫師の處方によつて出來許可されたもので、現今當局の嚴重なる取締りの下に製造されて居るものであるから、本劑は醫師の處方によつて服用するものであるから、本劑は醫師の處方によつて服用するものであるから、本劑は醫師の處方によつて服用する

大二二二 實況寫眞

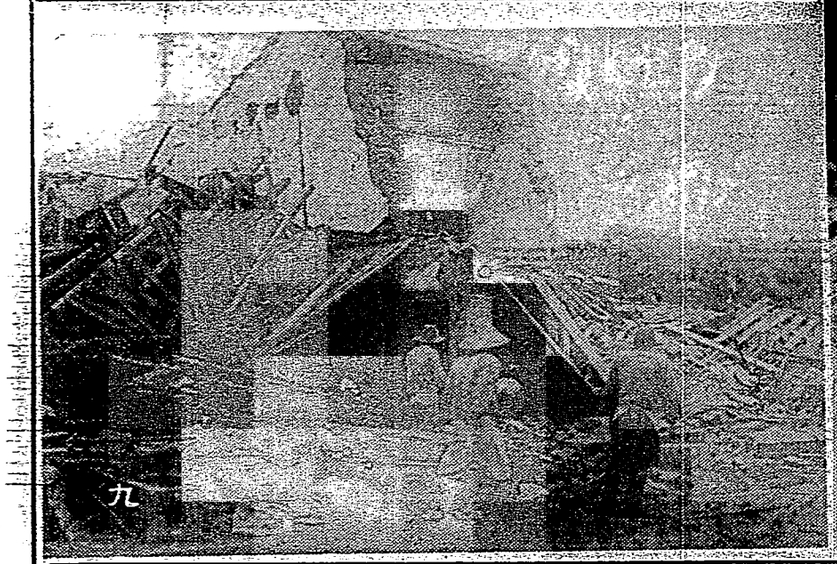
一

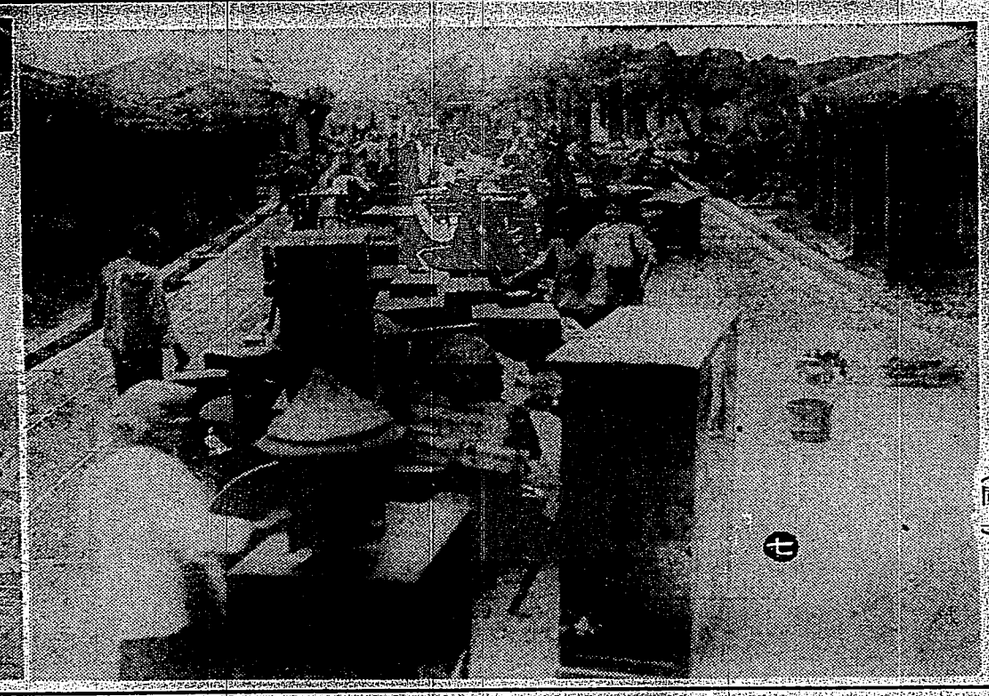

二

五

八

四

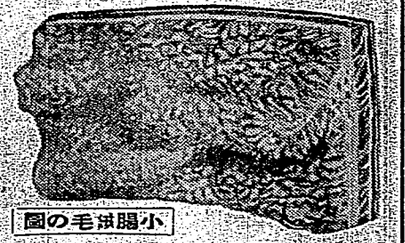

九


七

六

寫眞說明

(一)石橋の大破（竹南郡頭分庄にて宮尾本社特派員撮影）
(二)野外に戰く庄民（宮尾特派員撮影）
(三)手當をうけた老婆（同上）
(四)避難民の食事（同上）
(五)親戚を賴つて下山する一家（竹南郡大南埔附近にて宮尾本社特派員撮影）
(六)珊珠湖部落の倒壞家屋（宮尾本社特派員撮影）
(七)街路に搬出された家財道具（頭分庄にて宮尾特派員撮影）
(八)全滅せる大南埔の全景（宮尾本社特派員撮影）
(九)中斷された家屋（同上）


小腸絨毛の圖

腸吸收力が弱ければ、衰弱體の恢復も體內病原菌の驅逐も望めぬ！

—在來藥物で效果なき人に—

眞摯の提言

植物ホルモンに就ては、最近は新聞や雜誌でも屢々紹介されてゐるが、植物に極微量存在する物質で、植物の毛根が地中から養分を吸ひ上げる力も、その養分を同化して伸張する作用も、みな植物ホルモンの力である。醫者は從來植物の毛根が養分を吸ひ上げる理と小腸の絨毛が榮養を內部に送り込む理とが、同一の原理に基くことに氣がついたならば、植物ホルモンに就てこれ以上の說明は要しないわけである。

ネオネオ

ネオネオギーを服用して見ると俄然と云ひたいくらゐ急に食慾が起る。これは前述の理由によるので榮養なことである。食慾の增進で體の榮養狀態が佳良になるから、今までのいろ〳〵な病的症狀一切合の惡いや神經の昂ぶるのが治る。胃腸の働きが活潑になる。結核性むやみに食事をしたり、榮養劑や胃腸强壯劑の服用ですぐにも强い體が出來ないなどと考へたら大へんな間違である。食事をするよりも榮養劑をのむ方がもつと大切なことがある。それは病弱者と云はれる者の殆どは、榮養分を血とし肉とするために、內部に送り込む小腸の吸收力が弱つてゐるから、先づ此の吸收力を强めることである。

右に掲げた圖は小腸の圖で、小さく無數にある絨毛が吸收するものである。この絨毛が胃腸で消化された養分を吸ひ込んで、血液にどし〳〵送り込む役目をしてゐる。いくら榮養價の多い食物を食つても、又完全な消化が行はれても、肝腎の吸收力が弱つてゐては、單に味覺を滿足せしめるだけで、大部分は糞尿と共に排泄されてしまふ。いや味覺も滿足には得られないうちに何度ならば、吸收力の强い人は、食慾と共に身體の疲勞を拂ひ去り、食べたものが皆血となり肉となる結果、美味いものを食べる時は、食べ甲斐があるからである。

私共が

永年研究の末發見することに成功した植物ホルモン劑ネオネオギーなる藥物が、第一に親るべき臟腑、この小腸の絨毛を刺戟して、榮養吸收力を增す點に於て、最も適當なる藥劑にある。

慢性胃腸病　肺患　肋膜に惱む人　その他病氣體の人はぜひ一讀ください

眞劍に

自己の病氣を征服し、健康を取戻すに眞劍で健康を獲得た人にのみ本文は讀まれたい。特に、今まであれこれと藥を求め、治療を試してみたが一向に效果を得ないと、人一倍に本文の一讀は、今までの治療の誤りを知り、新しき治療の道を發見する手引ともなるであらう。

强壯劑

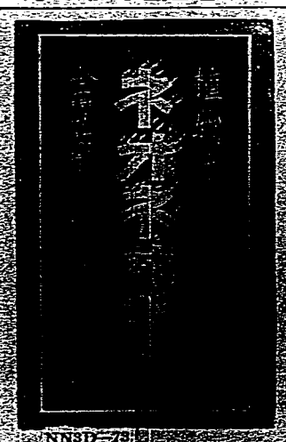
とか胃腸强壯劑と稱するものにも流行があつて、カルシウムが持囃された時代、硫酸、鹽酸が歡迎された時代、ビタミンが王座を占めた時代もあつた。近頃は酵母が盛に喧傳されてゐる。

婦人注射からラツソルが何でこのやうに藥が、新しく現はれる度から次々に消え去られて行くのは、要するに眞に效果ある品でなかつたからである。

甲なる藥劑か、カルシウムは人體に重要なりと云ふ說を出すと、ソレッとばかりにカルシウム熱が現はれる。こなる藥劑が、鐵分は必要であると云ふと、今度は鐵劑が再燒のやうに續出する。ところが人間の體は十數種の元素から成立つてゐるのであつて、どの一つが缺けても完全な健康は望めないが、又、カルシウムだとか、何だとか一つや二つの元素をむやみに體內に導入れても、それで健康が得られる道理はない。

近頃は

ヴイタミンをやかましく叫ばれてゐるが、そのヴイタミンも體に適當あればよいので、必要以上に與ると却つてヴイタミン過剰症を起す。人體の大部分は蛋白質であるから、蛋白質を澤山攝取も蛋白質を一ばん多く必要とするのは當然であるが、その蛋白質もへ多く取り過ぎると害になる



新動向を展望する 海外文藝座談會 (四)

獨文學の現勢とジイドの再檢討

ナチス影響下の文學

新居（今の傾向がナチスの大きく影響しているやうに見えますが）

高橋（ナチスになつてまだ幾らにもなりません、二年位の地方文學は殆ど變つてゐないのではないでせうか）

新居（ジイドが讀まれるのがよくわかる）

高橋（今までアカデミーは伯林在住の都會的な人に獨占せられ、地方的なものを輕蔑し、コスモポリタン的傾向に走り過ぎたのです、そのため地方在住のヘッセ、コルベン（イヤー、ストラッスなどとデプリーン、ハインリツヒ・マンとは對照的でした）

新居（ナチスになつてまだ幾らにもなりません、二年位の地方文學は殆ど變つてゐないのではないでせうか）

高橋（ナチスになつてまだ幾らにもなりました、二年位の地方文學は殆ど變つてゐないのではないでせうか）

新居（ジイドが讀まれるのがよくわかる）

高橋（今までアカデミーは伯林在住の都會的な人に獨占せられ、地方的なものを輕蔑し、コスモポリタン的傾向に走り過ぎたのです、そのため地方在住のヘッセ、コルベン（イヤー、ストラッスなどとデプリーン、ハインリツヒ・マンとは對照的でした）

新居（ジイドはどうなのですか？）

高橋（ナチスの文學はジイドの個人主義的な點を攻撃してゐますが、ジイドの個人主義は決して利己的なものではなく、ジイドの個人主義は決して利己的なものではなく、ジイドの個人主義は決して利己的なものではなく

臺灣日日新報社
特輯グラフ

屈里は破損したが 日月潭は被害なし 各被害地への點燈は 二十二日夜までに復舊の見込

編輯兼發行人　若園野卿
發行所　臺灣日日新報社
臺北市榮町

二十一日曉の震災は臺中州下の被害最も甚大なり殊に霧社方面は日月潭水社方面發電所故障かおりはせぬかと直に調査を急いだところ同方面は異狀なく又通信、印刷等が無く非常時のある場合には國時非常電話を行ふ事に決定を見てゐるので當局では二十一日から三日間に亙りこれが救護をする事に成つたがこれは臺灣として初めての事である、更に關係當局では非常の場合だから適宜死者に對し非常時拂ひを斷行すべく現在省に內申し極力便宜をはかつてゐる

臺中州で 暴利取締

【臺中電話】震災のドサクサに乘じ暴利を貪る者は嚴重取締る樣臺中州當局では二十一日夜緊急會議を開き左の通り決定した

一、暴利取締の通牒を發し取締を嚴重にする

一、罹災地の物價は震災前の價格を標準とし暴利を貪る者は嚴重處分する

一、罹災地の物價は震災前の價格を標準とし暴利を貪る者は嚴重處分する

赤十字社救護隊出發

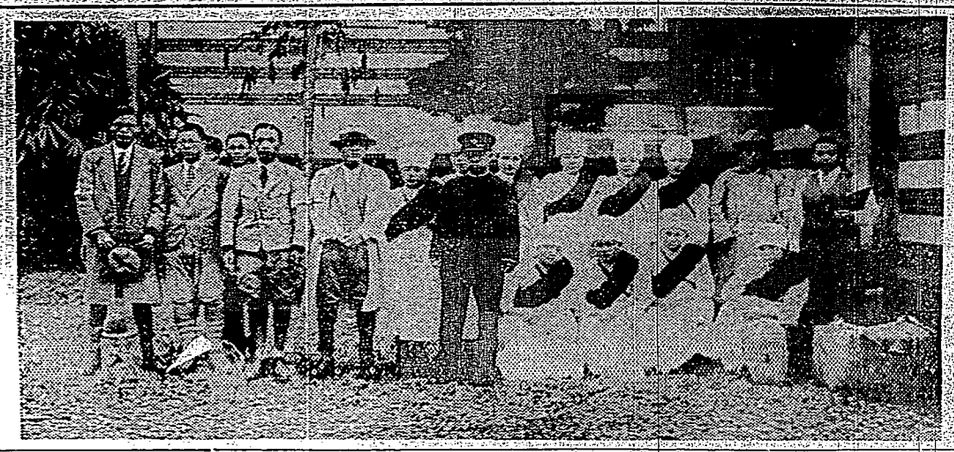
【臺中電話】震災のドサクサに乘じ暴利を貪る者は嚴重取締る樣臺中州當局では二十一日夜緊急會議を開き左の通り決定した

一、暴利取締の通牒を發し取締を嚴重にする

一、罹災地の物價は震災前の價格を標準とし暴利を貪る者は嚴重處分する

一、罹災地の物價は震災前の價格を標準とし暴利を貪る者は嚴重處分する

新竹公會堂橫廣場に避難の本島人



各州からの 救護配置

（表）

臺北廳	看護婦四	臺南州	看護婦四
新竹州	看護婦二、赤十字社員二	高雄州	看護婦二
臺中州	看護婦四、看護長一	臺東廳	看護婦一
花蓮港廳	看護婦一	澎湖廳	看護婦一
總督府	看護婦一		

（裏）

臺北廳下	看護婦四	臺南州下	看護婦四、看護長一
新竹州下	看護婦二、赤十字社員二	高雄州下	看護婦二
臺中州下	看護婦四、看護長一	臺東廳下	看護婦一
花蓮港廳下	看護婦一	澎湖廳下	看護婦一
總督府下	看護婦一		

新竹州下及び新竹州下に對する各州からの第一回救護配置は左の通りである

△新竹州下

臺北州衛生課醫師二、看護婦四（臺北より）

臺北州衛生課醫師二、看護婦四、看護長一、看護婦二（臺北より）

臺北州衛生課醫師二、看護婦四（臺北より）

臺北州衛生課醫師二、看護婦四（臺北より）

局營バス活動

局營バスの乘客は總て無賃に出し基だ僅少で、臺北より新竹までの北部線は何等支障なく平常通り運行してゐるが、乘客は總て避難の婦女を愛けて二十一日の如き平常の二倍の數人を乘せ、又中部線、二水より南土田を分岐點として今回の震災地方に當る警察署及びに大甲に向ふ二全線は、總て運轉不能の爲と道路破壞所を應急修理の上、臨時を乘し無賃の乘車を發表して大活躍をなしつつあり、大甲線の如き現在以外に日南まで路線延長を行つてゐる

臺中醫院に收容の重傷者數

【臺中電話】二十一日午後一時現在に於ける重傷者數左の如し

苗栗へ板急送

【新竹電話】苗栗方面では各收容所收容者を急送せんとするにも材料なく苦しんでゐるので新竹より二十二日三台板四百枚を急送した

餘震十二回 潮次鎭靜に

震源地關係警察署に於ける二十二日午後九時より二十三日午前九時迄の間の震動回數は十二回であつた內人體に感じたものは二十二日午前三時十分のものであるが、餘震の爲めで住民は前日と同じく最大緊張の裏に夜を明したが、震動は漸次減退の傾向にあるとの報である

餘震十二回 潮次鎭靜に

震源地關係警察署に於ける二十二日午後九時より二十三日午前九時迄の間の震動回數は十二回であつた內人體に感じたものは二十二日午前三時十分のものであるが、餘震の爲めで住民は前日と同じく最大緊張の裏に夜を明したが、震動は漸次減退の傾向にあるとの報である

郵便貯金の 非常拂戻し

兩州の罹災者に對し

【臺中電話】震災に關し臺中州下の罹災者に對し郵便貯金の非常拂戻しを行ふ事に決定し二十一日夜臺中郵便局に於て左の如く發表した

一、罹災地の郵便局に於ては罹災者の請求ある場合は何時にても貯金の拂戻しをなすこと

一、罹災地の郵便局に於ては罹災者の請求ある場合は何時にても貯金の拂戻しをなすこと

一、罹災地の郵便局に於ては罹災者の請求ある場合は何時にても貯金の拂戻しをなすこと

臺北驛にて行先きを氣遣ふ乘客（二十二日うつす）

氣脚・腸胃・核結

慢性疾患『根本療法』

慢　性質惡の治癒に於ては、陰床醫家の最も注意を拂はるゝのは、胃腸機能の良否と食慾の有無である。食慾は活力の源泉であり、生命の維持に必須の榮養素を攝取するからである。片倉榮養化學研究所創製の錠劑「米の母」は胃腸機能の減退、食慾不振、胃腸病の根本的療法として、各地醫家の絕大なる御後援を得ました。

結核疾患の新療法

結　核　疾患は、從來の治療法では、なかなか治癒せず、又再發し易いものでありますが、「米の母」はヴイタミンB主體とし、腦里要素を總有する榮養劑にして胃腸を根本的に整調せしめ、肺結核患者に起る衰弱狀の一として現れる食慾不振を治し、榮養素を攝取し、榮養の增進を圖ると同時に、結核菌の發育を防止の目的を以て榮養劑、造血劑等を投與する所謂藥劑療法の缺點に止つてゐる。これ等は勿論效果なきに非ざるも、寧ろ積極的に病原を除く作用なきを以て、治癒の遲延せらるゝ場合多きを見る。而も其の缺點の改善は榮養の適用により體力の囘復を圖ると同時に、結核菌そのものの發育を減退せしめる作用を誘發し、即ち所謂藥の適用は胃腸機能の減退となり食慾不振、榮養障礙を來し、ひいては榮養の低下により却つて結核菌に對する抵抗力を減退せしむ。

「米の母」は斯かる缺點を補ひ、結核菌に對する抵抗力を增强し、榮養素と强力なる消化酵素その他の綜合作用により全身細胞を賦活し、新陳代謝機能を高め、喰慾增進作用を旺盛にして抵抗力を强化する外、胃腸を整へて食慾を起し消化、吸收、排泄の三大作用を順調ならしめ、榮養を攝取し更に榮養を增し、抵抗力を增强す。故に慢性諸疾患の治療を著しく促進せしむ。

『一般脚氣の新療法』

日　本人に最も多しとせらるゝ脚氣疾患（乾濕脚氣、水腫脚氣、麻痺脚氣）の原因はヴイタミンBの攝取不足により招來せらる。「米の母」はヴイタミンB主體とし腦里要素を總有する强力榮養劑にして胃腸を根本的に整調せしめ、脚氣患者に起る衰弱狀の一として現れる食慾不振を治し、榮養素を攝取し、榮養の增進を圖ると同時に、脚氣菌の發育を防止の目的を以て榮養劑、造血劑等を投與する所謂藥劑療法の缺點に止つてゐる。これ等は勿論效果なきに非ざるも、寧ろ積極的に病原を除く作用なきを以て、治癒の遲延せらるゝ場合多きを見る。而も其の缺點の改善は榮養の適用により體力の囘復を圖ると同時に、結核菌そのものの發育を減退せしめる作用を誘發し、即ち所謂藥の適用は胃腸機能の減退となり食慾不振、榮養障礙を來し、ひいては榮養の低下により却つて結核菌に對する抵抗力を減退せしむ。

「米の母」は斯かる缺點を補ひ、結核菌に對する抵抗力を增强し、榮養素と强力なる消化酵素その他の綜合作用により全身細胞を賦活し、新陳代謝機能を高め、喰慾增進作用を旺盛にして抵抗力を强化する外、胃腸を整へて食慾を起し消化、吸收、排泄の三大作用を順調ならしめ、榮養を攝取し更に榮養を增し、抵抗力を增强す。故に慢性諸疾患の治療を著しく促進せしむ。

▼主なる適應症▲
結核及び慢性疾患
結核性腹膜炎、結核性腸炎、結核性淋巴腺炎、結核性關節炎、骨結核、瘰癧、皮膚結核、其他一般結核症
呼吸器疾患
肺炎、肺尖加答兒、喘息、百日咳、慢性氣管支加答兒、喉頭加答兒、肺結核
胃腸疾患
消化不良、食慾不振、胃腸加答兒、下痢、慢性胃腸病
一般脚氣
濕性脚氣、乾性脚氣、水腫脚氣、麻痺脚氣
脚弱、老衰
一般衰弱、神經衰弱、榮養不良、神力減退、早老、動脈硬化症

片倉榮養化學研究所
東京・京橋三（電話銀座五六七七番）
振替東京二三八〇二

母の米の倉片

製法許特賣專

國防獻金が出來る

非常時日本の危機に際しまして本會の爲すべき使命は種々ありますが、今度國防助成のために一臂の力を致し、本會會員滿本部五十萬人の名に依つて國防獻金をいたしたく多年國民榮養のために貢獻せる「米の母」本舖・片倉榮養化學研究所に此の議を圖りました處、萬腔の賛意を得て茲に左の規定に依る企てに依つて絕大なる御後援を得ました。何卒本會の企圖達成の爲に御賛同の程を御願申上ます

國防と健康獲得を目標に「米の母」の空ケースを各支部へ御持參を願上ます。

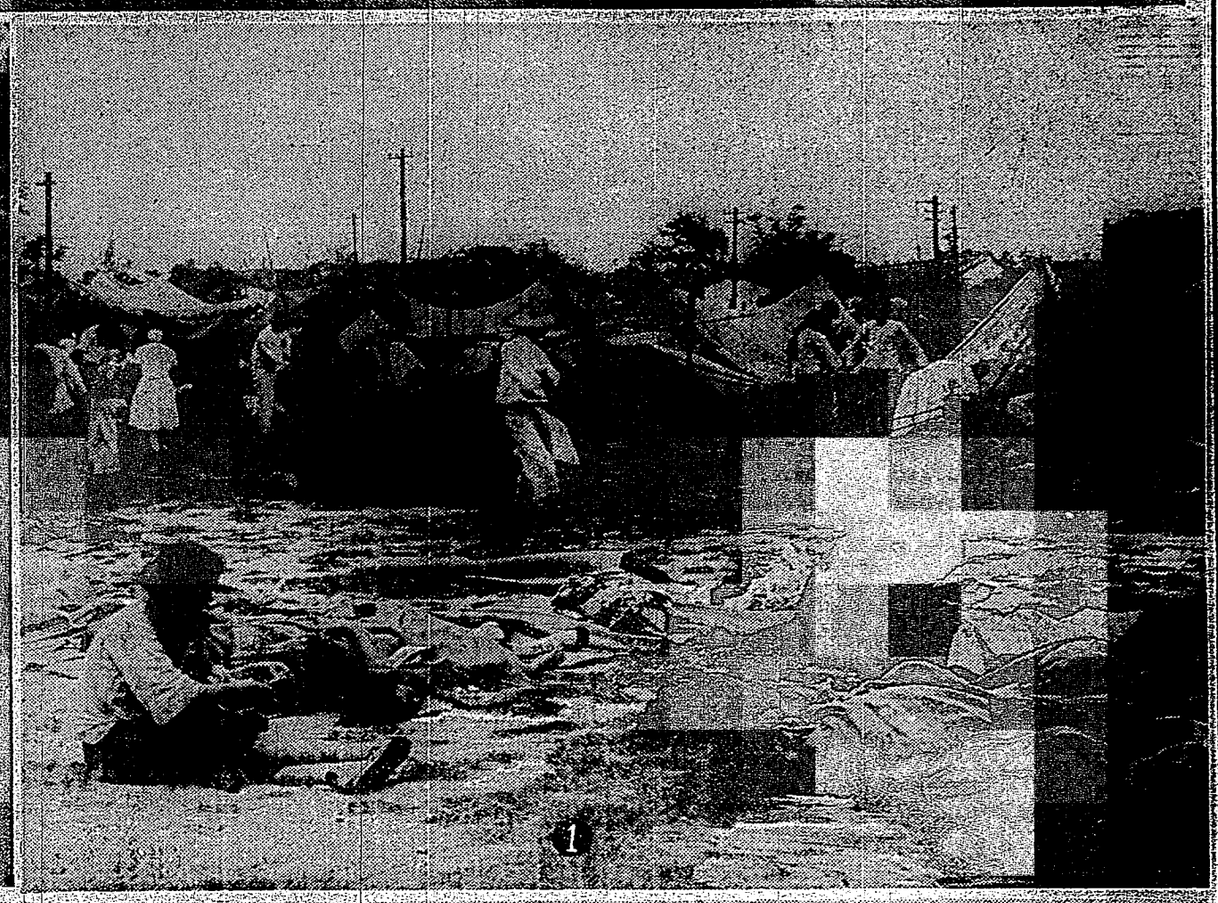
主催　愛國婦人會臺灣本部

左の規定により眞ちに國防獻金となります

「米の母」（定價五十錢（空ケース…金五錢）、同九十錢（同）…金十錢、同一圓（同）…金二十錢、同二圓六十錢（同）…金四十錢）

（錠劑の空ケースも上記の規定に準ず）

新竹・臺中　震災地方


①

②

③

④

⑤

⑥

寫眞說明

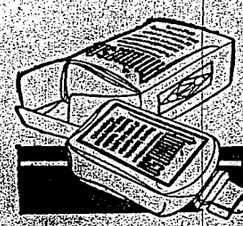
（一）清水街死傷者の收容所　本社特派員撮影
（二）全滅を傳へられる豐原郡神岡庄の慘狀　本社特派員撮影
（三）臺中州清水街の慘狀　有富本社特派員撮影
（四）一家四名壓死した新竹州苗栗街の倒壞家屋
（五）神岡庄の家屋倒壞
（六）臺中州后里の死體發掘の慘狀

人生は四十過ぎれば身體に整調を來すものである。青壯年の頃には精力劑、强壯劑などが無慘保持のため汎用された如く四十歳以降には高血壓、糖尿病等に警戒の要がある……四十前には血壓を上げるために、四十以降には反對に血壓を下げるために種々の保健法が執られる

高血壓にアニマサ

幼若動物の血管ホルモン

先づ心臟及び動脈の緊張を去り、血管の彈力性を恢復し、自然に血壓を低下して、生理的安全度に保持せしめ、腦溢血、狹心症などの突發を未然に阻止するもの。



所謂血壓低下劑に往々見るやうな反動的昂進を來す惧れなく、初老及中老期の保健劑として全く安心して特長運用し得られる

二〇粍一圓九錢　一〇〇粍八圓
卸賣一二五瓦　卸賣一〇〇粍

糖尿病にランゲリン

臨牀ホルモン膵汁製劑

インシリン注射が重症糖尿病に於ける如く、輕症及中等症患者の持續劑として廣く處方に上るはランゲリンである。

用法簡易、安全無害性であつて良く糖尿を減じ無糖となし自覺症狀を消退せしむるもの。

糖分を過食せるとき、頭痛、不眠、疲勞、多尿、皮膚疾等ある場合に適用される

三〇粍一圓五錢　一〇〇粍十四圓五十錢

Langerin

A—1.50

東京・大阪　田邊商店

實況寫眞

寫眞說明

（一）後龍庄青年團の炊出

（二）苗栗の避難民（有富特派員撮影）

（三）海岸線大山脚驛附近の線路の曲折

（四）避難民の食事（苗栗にて有富特派員撮影）

（五）新竹附近避難民の假睡

被害調査に多忙
まだ救護が出來ぬ

（三叉にて岩田特派員發）苗栗の三叉店附近では二十二日の正午迄に四回の地震あり安家數軒のほか未だに救援たいする被害で目下の所死亡二名行方不明七、死傷者共を數ある見込みである

が、生�conf公學校が罹災民の避難所となつてをり、又三叉の警察官は全所に大きな山崩れもあちこちに落ちられず電燈も一つだになく早くも士氣を鼓舞してゐる

嘉燒山（大安溪北岸）から
猛烈な火を噴く

（三叉にて岩田特派員）

海軍關係の損害はない

今回の震災と海軍關係は新竹の警備その他共に全くないさうである

憲兵補助憲兵の配置狀況

苗栗、新竹兩州下に配置せられた憲兵及び憲補助憲兵は引續き治安維持に任じつつあるが現在の配置は次の如くである

	憲兵	憲補助兵
豐原	四	二
屯子腳	二	二〇
神岡	二	一〇
清水	三	八
苗栗	四	二
大湖	二	三
竹南	三	三（西村少佐）
其他	三（朱林大尉）	

法雲寺全壞

【新竹電話】大湖に出張中の田川新竹中配關係技手より高原警務部長宛二十二日午前九時二十五分發の如き報告があつた

二、大湖公會堂は使用に堪へず法雲寺全壞一、人死亡一、大湖水源決潰し當分復舊困難である

一、市街地中死亡一、同出張所その他に避難してゐる

一、罹災民は震動その度毎に失ひ他を顧みる餘裕なく救護を絶對に信賴し人心漸次安定しつつあると記む

（新竹發）罹災民及び消防の救援に對し罹災民は非常に感謝の意を表してゐる

教員二名壓死
一名は重傷

【新竹電話】大湖郡警察署管公學校教員心得加藤正巳は土塊の下敷となり重傷を負ひ、苗栗郡龍公學校教員心得吳氏容妹、竹南郡大南加公學校教員心得陳氏他妹の兩名は壓死した

救護員救護品の無賃取扱ひ

臺北廳は二十一日から震災地向け救護員並に救護品の無賃取扱ひをなしてゐるが、救護員は二十一日午前八時半發下り急行に赤十字社救護班十五名と帝國生命社員二名が竹南まで乘込み、救護の方は警務局より罹災地向け救護の配ン詰め二十二瓶ものを十七個、赤十字醫院の醫品其他の行李十個、臺北醫院よりの擔荷其他の行李五個を發送した

D-8

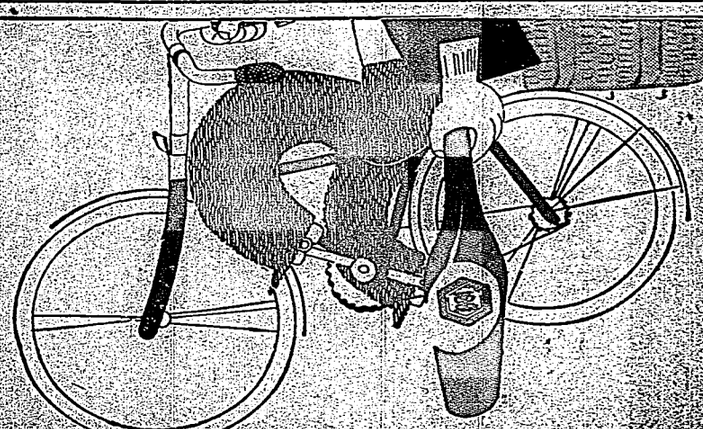
天下一品

萬

キッコーマン醬油

配達多忙

どこの台所でもキッコーマン！



社會式株式會社野田醬油釀造所

喇嘛僧の奇習

エログロ神祕の祭壇に生々しい頭蓋骨の酒杯

後藤朝太郎

南洋の島を宣布遊歩した釋迦牟尼佛は喇嘛僧と裸古人の内地留學生十名の一行と共に來朝し、明如上人第二十三回法要に參列したが東京、日光、鎌倉、箱根、靜岡等を經て五月上旬歸國する豫定である、次に喇嘛僧の生活を紹介に供よう

南洋や、或は西藏の僧侶を見學してみると、日本に見ない、いろいろ變った僧侶がある、佛教の方へナス（尊）であるとか、同じ教のホイ（同）であるとかいうのがあって、それぐ違った服裝、帽子を着け人目を惹いてゐる、佛教の方にしても、種々の僧侶、僧侶などとは風の變ったラマ僧というのが別に居りもする。

×

ラマ僧はラマ教徒にして、佛教を學んでゐること、ラマが單に僧侶にして、修行生活を營むと、ラマが單に僧侶にならず、又正佛教の僧侶が佛きになりするのと同じやうなものである。喇嘛寺と云へば、日本城内無動寺とか、ひやかな寺を聯想せられるが、地には特に喇嘛塔として、特別の輪郭を有する佛教建築物がある。

×

喇嘛教は七世紀の頃、西藏に入つた佛教に地方色の加味せられたもので、これを「北傳佛教」と稱するが、南傳佛教、シアンタ、ネパールの各地にこれが廣がつてゐる、元來ラマとは師匠と云ふ意味で、有德の高僧を指したものであるが、後には僧侶の稱呼から出でゐる言葉であるが、從にはこれが一般にひろく行はれるに至つた、西藏本場では喜ラッサ（拉薩）中心にダライ喇嘛、喇嘛と、パンセン（班禪）喇嘛の政治的勢力が多大ない、近來も國土を擧げて喇嘛を信じ、

皇室の新聞

皇室の新聞

皇室の新聞

皇室の新聞

##

兒玉拓相參內し震災狀況を奏上

聖恩の宏大無邊にひたすら恐懼感激

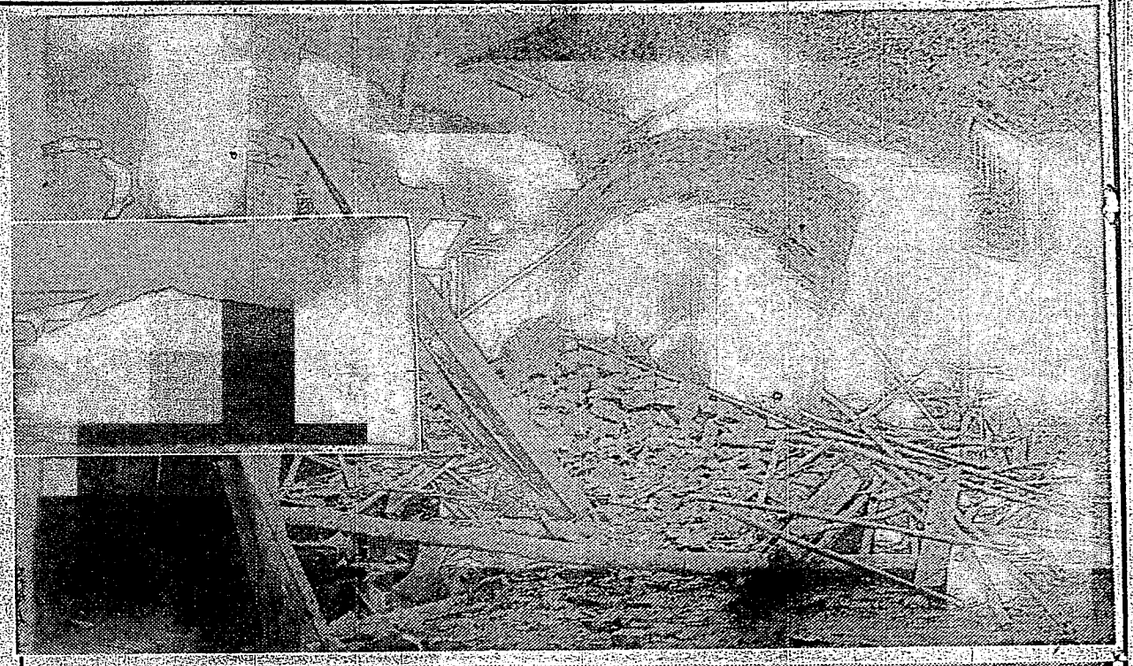
兒玉拓相謹んで語る

【東京二十二日發】兒玉拓相は二十二日午後一時四十五分宮中に參內、天皇陛下に拜謁、仰付けられ震災狀況に關し奏上、種々御下問に奉答退下したが兒玉拓相は參內に先だち左の如く謹んで語つた

震災に參內に先だち兒玉拓相は左の如く謹んで語つた

今回の震災に際しては畏くも天皇陛下には深く宸襟を惱ませられ、震災地の罹災民に對し特に深厚なる思召を以て金一萬圓を下賜せられ、又皇后陛下には金五千圓を下賜せられ、更に皇太后陛下には金三千圓を下賜せられ、又秩父宮殿下には金一千圓を下賜せられ、又高松宮殿下には金一千圓を下賜せられ、又三笠宮殿下には金一千圓を下賜せられ、又閑院宮殿下には金一千圓を下賜せられ、又伏見宮殿下には金一千圓を下賜せられ、又久邇宮殿下には金一千圓を下賜せられ、又朝香宮殿下には金一千圓を下賜せられ、又東久邇宮殿下には金一千圓を下賜せられ、又竹田宮殿下には金一千圓を下賜せられ、又北白川宮殿下には金一千圓を下賜せられ、又梨本宮殿下には金一千圓を下賜せられ、又李王殿下には金一千圓を下賜せられ、又李王妃

屏東の兩飛行機
空中から震災地を偵察
各地の慘狀を寫眞に撮り兩機とも無事に歸隊



豐原の慘狀（上）臺中州豐原郡豐原街役場前の倒壞した煉瓦造の建物（中）豐原郡神岡庄の倒壞した小學校の講堂（下）豐原街役場前の倒壞した煉瓦造の建物の前に立つ軍人の姿

多量の慰問品を携へて臺中新竹へ急行
臺南州の方委代表

【屏東電話】屏東市では臺中新竹兩州下震災の報に接し二十一日夜市主なる官民が市役所に參集して慰藉計畫をたて總取敎の上代理として野中廣厚市民代表と野口一氏に見舞金一千圓を携へ慰問品及び市協議員の醵金を携帶し出發した總取敎市民代表慰問使

【屏東電話】屏東市では臺中新竹兩州下震災の報に接し二十一日夜主なる官民が市役所に參集して慰藉計畫をたて總取敎の上代理として野中廣厚市民代表として野口一氏に見舞金一千圓を携へ慰問品及び市協議員の醵金を携帶し出發した總取敎市民代表慰問使

屏東の慰問使
見舞金を携帶し震災地へ向ふ

【屏東電話】屏東市では臺中新竹兩州下震災の報に接し二十一日夜主なる官民が市役所に參集して慰藉計畫をたて總取敎の上代理として野中廣厚市民代表として野口一氏に見舞金一千圓を携へ慰問品及び市協議員の醵金を携帶し出發した

【臺南電話】臺南州下震災に關し二十一日夜八時半より市役所に於て緊急協議會を開き左の如く決定、又同夜八時半より市役所に於て緊急協議會を開き同日午後九時半より急行で被害地に向け出發した

電話の輻輳　今回の臺中、新竹兩州下に於ける震災により各地よりの電報電話は物凄く、地元の電信電話局では平常の數倍の多きにより一日七百通以上にも上つてゐるが

新竹、臺中兩州へ
見舞金一千圓
"高雄州より"

【高雄電話】高雄州では二十一日午後十時より州會議事堂に於て緊急協議會を開き新竹、臺中兩州下の震災慰問使として州會議長、州會議員、州廳各部長、各課長、各郡守、各街庄長、各團體代表者等出席の上慰問使派遣に關し協議の結果、

天使

（53）

横光利一

宮田重雄畫

五の七

雪子は艇を漕ぶめると、上眼で艇庫を見上げながら、につこりと笑つた。

「だつて、あたし、疲れないわ。佐山さん、不意にいらつしやるんですもの。」

「それが、あなたの不可ないとこ ろだよ。」

「それぢや、どうしますの？」

「姉さんの眞似は、さういふときに、するんぢやない。」

「でも、姉さんだつて、あたしと同じ癖よ。」

「それぢや、直ろしい。」

艇庫はにが虫を噛つてゐるやうな顔をした。

「これから、家へつれて歸らうかな。それとも、散歩でも行くとするか。」

しかし、明日から銀日、こつそり雪子と逢はうにも、ここが出來たならば、なるべく人目から避けたい艇手は、餘りさう思つてゐるうちに、コウは艇庫の手前になつて來た。

艇庫は歩き停ると、その隣家の桑原屋のショウインドウを眺めて立つてゐた。

「今、雪子をつれて、コウへ行つたら、明石と雪子は、必ず離れたくなくなるにちがひない。どうすると、ここで一つ、コウを驚かすかな？　さうでなくても、もう二人はこのままだ。」

艇庫は急に悪戯らしくにやにやしながら、雪子をつれて、コウの方へ歩いていつたけれども、その間まで來ると、コウの方を見やうともせずに、ちよいと、

「今夜は、屡かくて、汗が出さうだわ」

と雪子はさつきから、艇庫はまた立ち停つた。すると、艇庫はまた立ち停つた。

「どうなすつたの？」

雪子は艇庫の肩に手をかけた。

艇庫は默つて雪子の方へ振り向いた。

「雪子は艇庫の肩に手をかけた。

「明石に惚したら、佐山に惚れるだけさ。」とかう艇庫は思つた。

ラヂオ

午前の部

【六・三〇】體の操　ラヂオ體操　今日の天氣の知らせ　臺北觀測所發表

【七・三〇】柔道講習會講義（實況）

【八・〇〇】報告ヌキ（實況）

【八・三〇】時報　ニュース（實況）

【八・三五】天氣豫報　ニュース　時報（東京）

【九・三〇】ラヂオ體操（實況）

【一〇・一〇】家庭料理（獻立）臺北第二高女田中房枝（實況）　人間の聲

【一〇・三〇】學校の授業（實況）　臺北第一師範附屬小學校

【一一・〇〇】日用品小賣價調　臺北市西門町婦人會（實況）

午後の部

【一二・一五】正午の時報　氣象通報（臺北のみ）　臺北觀測所發表

【〇・一〇】放送局編輯ニュース

【〇・二〇】蓄音機レコード演奏（管絃樂）（舞踊曲）　グラニスとクロニ第一組曲（ラヴェル作曲）　巴里音樂院管絃樂團　指揮ピエール・ユボラ（仏）　夜想曲（ショパン作曲）　巴里交響樂團　指揮ブランソア・リユールマン（フランス）　オーバートン（ニユートリレース（ホーナグレイズ

【一・〇〇】氣象通報（臺南のみ）

【二・四〇】全國氣象通報（東京）

【五・〇〇】子供の時間（東京）　お話　面白い科學遊び　子供のテスト大小ヘージ　武田泰助

【五・一〇】コドモの新聞（東京）

【五・二五】英語講座（臺北）　中等科第五年

【五・五五】カレンダートピックス（東京）

夜間の部

【六・〇〇】子供の時間（臺北）　お話　動物と食物　平川豐

【六・三〇】圖書館ニュース（臺北）　今村武一氏著「最新家庭保育」　朝鮮總督府圖書館山中樞

〈小說朗讀の夕〉

【七・〇〇】佃島　土浦町驛改中二丁目ひようたん踊　土浦町驛改中二丁目古今佛踊　松原町氣象驛改中二丁目古今佛踊　松原町氣象驛改中　三饅町と大浦宵宮　饅頭驛改中　四大師御詣　淺間驛改中　五竹造り唄　石岡町驛改中　六御來禮踊（いたこ）あやめをとり　御來禮踊中　七大師樂　小唄太田町驛改中　八大師樂　水戸市梅老二番の助外　九大工町小唄　十二上り新內　十一　獅子舞　水戸市驛改中

【八・二〇】時報（東京）

【八・二五】マイナー・ハーモニカ獨奏（臺北）　佐藤榮一郎、さくら獨奏（臺北）　佐藤榮一郎　二江月守唄　佐藤榮一郎（編曲）　二つの音樂小曲（ハ）　音樂（多忠亮作曲　佐藤榮一郎編曲）（ハ）　幻想曲　佐藤榮一郎作曲　佐藤榮一郎編曲

【八・五〇】和洋合奏（臺北）　臺北和洋合奏團　一、華曲　不如歸　二、長唄　利生八重

萬なかだち

求人　一件　一回　賣圓　募集廣告料　他　一回　賣圓七拾錢　名宿　匿

小店員入用　十五六歲位　乾本人來談所　本町二丁目　コダヒラ製作所

採用　男女各若干名　商業學校卒業者　女學校卒業者　小學校卒業者　年齡二十歲以上　二十五歲迄　身體壯健　學歷不問　但し實務經驗者優遇　本人身元確實　北村商行

店員入用　年齡二十歲以上　二十五歲迄　學歷不問　但し實務經驗者優遇　本人身元確實　北村商行

貸家　臺南市本町四丁目一番地　二階建　側面　十四間　裏二階建　六間　四間　二階建　六間　四間　二階建　六間　四間　

震災地に對する罹災救助資金の動員

兩州罹災救助基金二百十萬圓の外

督府より豫備金並剩餘金

豫備金に對する罹災救助資金の動員は、先づ昨日臨時閣議に於て決定せる如く、應急費として臺中、新竹兩州の罹災救助基金より出來得る限りの支出をなさしめ、この基金は四月一日現在で臺中州百十九萬九千九百五十八圓（內土地、建物は五萬八千圓）新竹州に九十一萬九千圓（內土地建物は五千圓）あり、雙方で二百十二萬圓に上つてゐる、又國庫としては內地震災時の先例もあり第二豫備金の支出は元より、剩餘金の繰入れをも考慮し財務局ではその手續應急便法を調査中である、又逓信部では罹災地に對し郵便貯金の非常拂戻しをなさしめんが、通帳無くとも證明設定で拂戻し、拂務局金融課でも各銀行に對し罹災地の支店出張所に於て預金拂戻しその他つき政可（便宜計ふるう希望してゐるが銀行は目下の所は困難なりとしてゐる

罹災地方と各銀行の應急策

彰銀清水支店も營業可能

震災と關內各銀行の被害は既報の如く

彰化銀行　清水支店が一階の一部を倒壞したが、そその後の情況によると（六日發）りとは罹災民の現金の拂戻しのため營業時間延長で以て便宜を計つてゐる

臺灣銀行　に於ては直接罹災害地には支店を持たぬし、臺中、彰化、新竹等の出先店からも別に應急の要求無く殆ど平常通りで拂戻資金は各支店共手元潤澤であるから別に本店から送金する要

商工銀行　にては苗栗、竹南、豐原等に支店があるが被害は無く罹災民の現金の拂戻しのため營業時間延長で以て便宜を計つてゐる

臺灣銀行　に於ては直接罹災害地には支店を持たぬし、臺中、彰化、新竹等の出先店からも別に應急の要求無く殆ど平常通りで拂戻資金は各支店共手元潤澤であるから別に本店から送金する要もないと云つてゐる、然し預金大風水害當時の例もあり、當局なり地方民間なりが指令あれば元より特別の考慮なく營業を始めれば非常對處をなす必要がある、尚ほ一階銀行當業店の今後罹災地の復興時代に入れば相當融資からんと見てゐる

震災による油井の損害

送油パイプを破損したが輕微の模樣

日本石油の出礦井及給水關係は新竹州下にあり中にも出礦元は苗栗北にあるのでその被害如何を氣遣はれてゐたが同社發表によると油井設備のポイラー石、外に古い鉄管部分合せて百七八十石出るのでこれ等は新竹、苗栗兩工場の修繕用に充てる外に餘りは出ない、又油井に働いてゐる勞力の家族に罹災したものもあるらしく一時それら

移出米には影響薄し

丸榛は一時飛上る

今回の大震災で鐵道の損害は案外に輕微で復舊の見込なほ引續き開通する事、貨物列車は危險を冒して運轉してゐるが、又中部以北の米產地であるし、新竹以下に米穀が相當多いので移出米に及ぼす影響如何を氣遣ふ向きもあるやうだが、昨今は一、二期米の端境期で基隆への出荷米も一日二、三千俵に過ぎないので差當り中部米や苗栗米の北送不能による影響も大したことなく已むを得ない場合は中部米を全部基隆して南港より移出すれば好いので震災が端境期に來たことは米界に取つては不幸中の幸と云はれてゐる、併し移出能力の少い丸榛は正米市場に買方一派の策動もあり震災の爲め出廻りが一時的にも減れば基隆在荷も二十五日頃には殆んど一掃されるので買占めが利き易いと觀方も警戒してゐる矢先、人氣が俄かに上つて二十一日午後五月五日限十四圓六十六七錢と休日前より三十七八錢方奔騰したが二十二日は利喰ひ出で十四圓四十二、三錢（百五拾一

中部のバナナは南送に轉ずるか

北送は危險で當分手控

地盤による交通杜絶のため支隊を來すものの一つとして數へられるものは中部のバナナであつて、今や出荷も見に向つて旺盛ならんとしてゐるも相當に多く積出じつつあるも相當に多く積出約一萬噸に上る模樣であるが、之は當分南送するより外に途はないであらうといふのは鐵道が假りに復舊しても汽車と違ひ市街地は危險を感つて筏流運轉を忌避するし、又地震の爲め海上も荒れてゐるが、基隆、苗栗の交通杜絶し後續を出せず頼より製造せる罐詰へ後續すること、ならず、地龍の關係から一週間遅れればふつたと云ふ大事な時期を逸され、復舊工事の如何によつては當業者には大損害を蒙むるものも出るであらう

錦水瓦斯火事の消火作業も遅れる

堰のヒビのため

日石錦水の第二十二號井は瓦斯火事の消火方法を途中で變更し油井

高雄、臺灣製糖百十萬噸ぶり、大湖、苗栗の交通杜絶し後續を出せず頼より製造せる罐詰へ後續すること、ならず、地龍の關係から一週間遅れればふつたと云ふ大事な時期を逸され、復舊工事の如何によつては當業者には大損害を蒙むるものも出るであらう

殖産局での調査

景況の羅針盤

島內會社の動態

新設は未だ少ないが合併增資は著しく增

島內會社概況（前年比較）

	數	資本金	拂込金
昭九年中	一三	一、九一〇、〇〇〇圓	一、九一〇、〇〇〇圓
昭八年中	一一	一、九九〇、〇〇〇圓	一、九九〇、〇〇〇圓
增減	二	八〇、〇〇〇圓	八〇、〇〇〇圓

新設（株式會社）一社　平均資本金二、〇〇〇、〇〇〇圓（合名會社）一社　平均資本金一、〇〇〇、〇〇〇圓

拂込增資　株式會社　一社　平均二、〇〇〇、〇〇〇圓

減資　株式會社　一社　平均一、〇〇〇、〇〇〇圓

解散（株式會社）一社　資本金一、〇〇〇、〇〇〇圓（合名會社）一社　資本金一、〇〇〇、〇〇〇圓

臺灣震災入れで砂糖は新高値

先限十一圓五十二錢

【東京二十二日發三通信】震災大暴風の影響を受けた今朝の砂糖市場は強氣配、各限とも二十錢乃至四十錢高の十一圓五十二錢〇を高値を示した

暖國の移民は成功し易い筈

東部臺灣視察の北島拓務省殖產局長談

【花蓮港特電】北島拓務省殖產局長は廿一日夜來花、二十二日朝吉野村、豐裡、壽豐各方面を視察午後壽豐に向つたが、東部地方視察の感想を次の如く

ほんの表面ばしか上げる程の感想なんかない、吉野村は相當よくやつてゐる樣に思ふ、官營移民としてはまづ成功であらう、一體寒國の移民は色々の意味に於て不利で失敗しやすいが暖國の移民は有利の條件が伴ふから成功しやすい特徴がある、その點では吉野村の如きは成功してゐると云つてよい、官營殖業の開發を如何にするかは頗る重大な問題である、官營當局が鋭意計畫を慶施してゐるから內外者の我々が敢へて意見を挿し挟む用はないとて多くを語らなかつた

紐育へ金流入

【ニューヨーク廿日發本社特電】紐育國債部の發表によれば三月一日以降二十日迄の當地への金流入高は一億二百五十萬ドル千七百萬ドルに上つてゐると

交通銀行總會

【上海二十一日發本社特電】中國最有力系統に屬する交通銀行の總會が二十一日午後一時より株主總會を開き、二十一日午後一時より株主總會を開き、二十一日午後一時より株主總會を開き、

文化の波に洗はれて 一路向上する滿洲風俗

被壓迫の女達にも春が來た

奉天にて　本社特派員　小濱新

滿洲當局は、支那唯一の良い風習に更に改革を加へて行く。日本文化の移植は一年と共に頗る著しい滿洲人文化にして行くのだ。

×

滿洲一番のつてもあつた馬賊といふ言葉は失せて終つて、匪賊ともいはれるやうになつた。その上、日滿兩軍警當局の討伐に加へて、一般良民の自衛團の組織が出來、馬賊の跳梁跋扈は全く影を潛めて了つた。

×

それはかりか、官憲の一つは支那の風習であつた纏足の弊害も、日が來て早や知らない若い女子の大人にかゝられて行くといふ。

×

日本人には想像のつかない、女の足へ贈られる一種異樣な人、不實人に上つて纏足は異なつてゐるが、すると、その女になつた者は、實はれて來たいよ〳〵悶ゆる苦痛を受けに堪へなかつたら女を自由にして呉れと泣かれてあつたら、返答に困かれて、如何なる罰をも甘んじて受けるのだ。

×

水茶屋に四、五所ある平康里（南人遊女國）の遊女は凡て纏足である。この纏足の美女は凡そ百色の纏足になつてゐる故に、日韓遊女は月に四回の纏足檢査を受けるが、此檢査ばかりはそれがないのだ。

×

ところが當國一年の今日ではメーアーズの女房が夫へ抗議する時代は滿洲國にも移つて來た。先頃奉天の國民黨婦女會へ泣き込んだ一王氏（こゝに王氏姓の婦人は百萬人以上ある）の訴へ、從來から六十五元の金の定めに對して七十五元の金の定めに改められたことになつた「妾は娘だ」に抵抗の果て斷かつかないのだ。

×

そして殿も遊ばれた上、本主が他人に並べて作つた時、既に夫に拂へなかつたら女を自由にして呉れと泣かれてあつたら、返答に困かれて、如何なる罰をも甘んじて受けるのだ。

×

水茶屋に四、五所ある平康里（南人遊女國）の遊女は凡て纏足である。この纏足の美女は凡そ百色の纏足になつてゐる故に、日韓遊女は月に四回の纏足檢査を受けるが、此檢査ばかりはそれがないのだ。

×

ところが當國一年の今日ではメーアーズの女房が夫へ抗議する時代は滿洲國にも移つて來た。先頃奉天の國民黨婦女會へ泣き込んだ一王氏（こゝに王氏姓の婦人は百萬人以上ある）の訴へ、從來から六十五元の金の定めに對して七十五元の金の定めに改められたことになつた「妾は娘だ」に抵抗の果て斷かつかないのだ。

×

その時女はメーアーズ（仕方がない）と平氣なものだ。故に滿洲人は一生懸命に働いて金を貯めると、女房を買つて來る。

×

最近著の雜誌

▲時潮（四月號）▲つばさ（第四百九十號）▲露（四月號）▲日本評論（第二百七十四號）▲少年俱樂部（五月號）▲日文（第七卷第一號）▲金龍會（第百四十一號）▲臺灣鐵道（四月號）▲金龍會（第百四十一號）▲臺灣鐵道科月報（四月號）▲金龍會（第百四十一號）▲日文（第七卷第一號）▲少年俱樂部（五月號）▲日本評論（第二百七十四號）▲露（四月號）▲つばさ（第四百九十號）▲時潮（四月號）

釣　四月の釣案內

★柳の芽が出、ふんわりと乳色の霧が流れて高が鳴する。こんな情緒の中で氷を割れるのは釣人のみ知る醍醐味だ。

★小鰭、鮎、あいなめ、すゞき、鯊、鯉、鮒、いや、四月の釣はこれだ、これこそ釣の王者だ。

★柳の芽が出、ふんわりと乳色の霧が流れて高が鳴する。こんな情緒の中で氷を割れるのは釣人のみ知る醍醐味だ。

★小鰭、鮎、あいなめ、すゞき、鯊、鯉、鮒、いや、四月の釣はこれだ、これこそ釣の王者だ。

三大お祭附録
模型製作合本
英・シムター戰鬪機
獨・マーチン爆撃機
附録
世界軍用機寫眞集
ABC

クッブドン八師技年少
5月号
附録付
大正十六年六月十五日
定價十錢
少年技師
最新刊
模型設計圖
全集
青寫眞
軍艦商船模型設計圖集(A)
軍艦商船模型設計圖集(B)
機關車電車模型設計圖集(A)
機關車電車模型設計圖集(B)
各一圓八十錢

中學三四年迄の
學的工作法の手引
科
東京市麹町區丸ノ内二丁目一番地
電話丸ノ内七六一一番
東京市神田區表神保町一番地
振替東京六五一一番
東京市麹町區丸ノ内二丁目一番地
電話丸ノ内七六一一番
東京市神田區表神保町一番地
振替東京六五一一番

大好評の作り方記事
ゴム鐵砲の作り方
原田三夫氏
晴雨計の作り方
其他コイルの卷方など澤山

發明者の發明
家用二線式交換電話の作り方
石井元七郎
飛行船
飛行機の高度らべ
地圖と地圖
飛行場
航空寫眞と地圖
西洋の新飛行機
ドイツの新飛行船
歐米最新優秀機
列強空軍用機性能調
近代都市の防空
各國軍用機性能調
飛行隊
小島中佐
大佐
小島少佐
小島中佐
大佐
小島少佐
米三國の航空軍備
日英米三國の軍用機
日英米三國の軍用機
日英米三國の軍用機